

環境配慮型両面テープ

tesa® 4965

CO₂排出量を40%削減

ロングセラーの両面テープ tesa® 4965が環境配慮型品へリニューアル。従来品と比べてCO₂排出量を40%*削減。

発売から40年、エレクトロニクス、自動車、建築など様々な業界で活躍してきたtesa® 4965。このたび持続可能性に焦点を当てた環境配慮型品へリニューアルしました。従来品と品質・性能は変わらず、二酸化炭素排出量を40%*削減いたします。より環境に配慮した製品でお客様とともにサステナビリティ目標達成を目指します。



リニューアル概要

- **再生可能材料・リサイクル材料への変更**
基材をバージンPETからリサイクル（90%ポストコンシューマーリサイクル）PETへ置き換え、粘着剤は生物由来のバイオマスバランス100%のアクリル系粘着剤を採用。
- **従来品と比べて二酸化炭素排出量を40%*削減**
化石原料を生物由来の原料に置き換えるバイオマスバランスアプローチを採用し、基材をリサイクル材料に置き換えたことで、生産プロセスに変更を加えることなく従来の品質と性能を保持しながら環境負荷を低減することに成功。従来品と比べて二酸化炭素排出量を40%*削減。
- **品質・性能は従来品と同一**
社内及び社外評価試験において、粘着強さ・保持力・耐熱性など全ての項目で従来品と性能が変わらないことを実証済。

*従来品とリニューアル品（サイズ50mmx50mm, PV0）の製品二酸化炭素排出量（PCF）削減率の計算方法は生物起源の炭素摂取を含むCradle-to-Gate¹を採用しています。詳細については、tesa.com/4965-report ISO14067準拠比較 PCF 計算をご覧ください。

¹Cradle-to-Gate（ゆりかごからゲートまで）：製品のライフサイクルステージのうち、原材料調達から生産までに発生した温室効果ガスの総排出量を集計したものの。

品質と持続可能性を両立した製品

40年にわたりお客様に信頼されてきた製品に変更を加えることは大きな挑戦です。従来品の性能を維持しながらカーボンフットプリントを削減することが開発の指針となりました。今回導入したバイオマスバランスアプローチではモノマーに変更がないため、粘着剤の製品特性や性能に影響することはありません。

従来品と環境配慮型品の比較試験において高い信頼性を確認できました。

- 従来品と変わらない剥離粘着強さ
- 保持力においても共に良好な性能
- 同等の引張強さと伸び率



従来品		環境配慮型品
11.5	粘着強さ 対SUS [N/cm]	11.5
10.3	粘着強さ 対ABS [N/cm]	10.3
5.8	粘着強さ 対PE [N/cm]	5.8
> 5,000	保持力 [分]	> 5,000
200°C	耐熱性 短時間 [15分]	200°C
100°C	耐熱性 長時間 [90日]	100°C
-40°C	耐熱性 [分]	-40°C
> 20	引張強さ [N/cm]	> 20
> 50	伸び [%]	> 50

導入効果を試算してみませんか？

カーボンフットプリント計算ツールで、削減できるCO₂量を試算いたします。

tesa® 4965環境配慮型品のご購入を検討される際ご使用サイズと数量を設定いただくと、従来品と比較し削減できるCO₂量が試算できます。

詳しくは当社ウェブサイトのカーボンフットプリント計算ツールのページをご参照ください。

[tesa®4965カーボンフットプリント計算ツール](#)



テサテープ株式会社
東京都港区白金1-27-6
白金高輪ステーションビル8F
Tokyo.Sales@tesa.com

免責事項：tesa® (テサ®) 製品は自社の規定に基づき定期的に品質の検査をおこなっています。本書に記載されている情報はすべて様々な分野での知見や実経験に基づいて提示している代表値であり、保証値ではありません。便宜上、製品の適格性や用途に関する記述がございますが、いかなる場合も特定の用途に関する保証や明示、黙示等は致しかねます。お客様の環境によって問題が生じる場合がございますため、お客様のご判断のもとご使用いただくようお願い申し上げます。ご質問等ございましたら、弊社（テサテープ株式会社）へお問い合わせください。